



まちの話題



旧陸軍省六原支部周辺を散策する「ハイカラ散歩」の参加者たち



歴史を後世に受け継ぐ

旧陸軍省軍馬補充部六原支部開設 120 周年

旧陸軍省軍馬補充部六原支部の開設 120 周年記念行事は10月21日、軍馬の郷六原資料館などで行われました。軍服や着物姿で資料館から農業大学校まで六原支部周辺を散策する「ハイカラ散歩」や特別展示を通じ地域の歴史の理解を深めました。記念行事を主催した軍馬の郷六原資料館運営協議会の村井浩二郎会長は「地域に資料館として歴史を伝える場所でき、全国各地からも見学にこの地に足を運んでくる人もいます。この歴史を地域で守り後世に残していきたい」と話しました。

記念植樹を行う細川校長(左)と児童代表千田究くん(中央)、高橋会長(右)



思い出に残る庭園に

第一小学校「庭の会」50周年

第一小学校(細川直宏校長)では10月18日、約 100 種の庭木が植えられている庭園の環境整備を行う住民組織「第一小学校庭の会(高橋嘉彦会長)」の設立50周年を記念し植樹を行いました。庭の会は昭和43年に庭木の維持管理を目的に発足し、現在は年 2 回の庭園の環境整備のほか、草刈り等の奉仕活動を行っています。この日は庭園に新たにサンシュユを植樹。高橋会長は「ここで成長する子どもたちの思い出に残るよう、これからも整備していきたい」と話しました。

地域に愛される学校に

金ケ崎高等学校創立 70 周年

県立金ケ崎高校(石川克紀校長)では10月27日、創立70周年記念式典が行われました。町内唯一の高校として、部活動の躍進や進学校として多くの卒業生を社会に送り出してきました。式典では鈴木萌生徒会長が「地域の支えで70年がある。これからも地域に愛される学校をつくっていききたい」と挨拶しました。



全校生徒で校歌を歌い 70 周年の節目を祝う

完成した 63 m のジャンボのり巻き持ち上げる参加者たち



63 m のジャンボのり巻きに挑戦

産直かねがさき収穫祭

産直かねがさきの収穫祭は10月14日、町民菜園パーク駐車場で行われました。会場では恒例となった一升餅背負い大会や過去最高の63mに挑戦したジャンボのり巻き作りなど多彩なイベントを開催。のり巻き作りに参加した小関遼央くん(7)＝和光＝は「のり巻きを持ち上げたのが嬉しかった」と笑顔で話していました。

住民と行政の橋渡し

行政相談懇談会

行政相談懇談会は10月29日、町子育て支援センターで開かれました。町の行政相談委員の松本和子さんがこの日参加した多くの親子からの幼稚園や保育園に関すること、公園の問題等行政に対する要望や質問に答えました。この日寄せられた要望は松本さんを通じ行政に伝えられます。



参加者の質問に応える松本和子委員(右)

お椀に盛られた食事をほおぼる参加者



黄色いカレーライスが2連覇

第7回金ケ崎オーワングランプリ

第7回金ケ崎オーワングランプリは10月21日、金ケ崎駅前イベント広場で開催されました。今年は町内外から18店舗23メニューがエントリー。井や麺類、汁物などを提供し、多くの来場者が各メニューの食べ比べを楽しみました。投票の結果、高砂食堂の「黄色いカレーライス」が2連覇を果たしました。